

## SDGsの概要について

### ■SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、本県、国も積極的に取り組んでいます。

日本の企業、NPO等の団体もSDGsの目標の達成を掲げて、様々な取組を実践しています。



### ■三浦しらとり園との関わり

三浦しらとり園は、児童福祉法（昭和22年法律第164号）第7条第2項に規定する障害児入所支援、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第5条第1項に規定する施設障害福祉サービス及び診療等を行い、障がい児及び障がい者の福祉の増進を図ることを目的に設置された施設であり、SDGsの目標3（保健）、目標4（教育）、目標10（不平等）及び目標17（実施手段）と関わっていると考えます。

### ■参考

外務省が、企業・団体等の取組事例を紹介しておりますので、そちらもご参照ください。

〈外務省 HP : <https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>〉